

目次

第1章 計画策定の背景～近年の災害事例と国・県の取組～ 1

- 1 近年の災害事例とその傾向 1
- 2 国の風水害対策の取組 26
- 3 三重県の風水害対策の取組 32

第2章 計画策定の背景～近年の災害事例から見えてきた課題～ 39

- 1 平成23年紀伊半島大水害の検証 39
- 2 平成26年8月豪雨の検証 42
- 3 近年の風水害事例の検証 52
- 4 見えてきた課題 59

第3章 計画の基本的な考え方 70

- 1 計画策定の目的と「防災の日常化」 70
- 2 それぞれの取組主体に期待される役割 73

第4章 計画の基本事項 75

- 1 計画の位置づけ 75
- 2 三重県新地震・津波対策行動計画との関係 75
- 3 施策体系 76
- 4 計画期間 78
- 5 進行管理 78

第5章 課題解決に向けた重点的取組 79

- 1 重点的取組の設定にあたっての基本的な考え方 79
- 2 重点的取組1 84
〔 台風が近づいてくる直前の時間帯を有効に活用するための
対策を進める 〕

3	重点的取組 2	93
	〔土砂災害から命を守るためのハードとソフトが一体となった 対策を進める〕	
4	重点的取組 3	102
	〔洪水や高潮から命を守るためのハードとソフトが一体となった 対策を進める〕	
5	重点的取組 4	110
	〔「地域の組織力」を発揮できる防災人材を育成・活用するための 対策を進める〕	
6	重点的取組 5	120
	〔すべての県民が自分の住むまちで起こりうる風水害リスクを知り、 自ら判断し行動できるための対策を進める〕	
7	重点的取組 6	133
	〔風水害対策の最前線で「公助」の役割を担う市町の災害対応力を 充実・強化するための対策を進める〕	
8	重点的取組 7	140
	〔風水害による孤立に備え、また孤立からの早期解消に向けた 対策を進める〕	

第6章 行動計画 150

1	災害予防・減災対策	157
2	発災前の直前対策及び発災後対策	191
3	復旧・復興対策	237

(参考資料) 244

1	三重県新風水害対策行動計画の策定の流れ	244
2	県・市町等が発行・情報提供している 防災ガイドブックやハザードマップ等	247
3	用語の説明	261

※本文中、「*」が付いている語句は、巻末の「参考資料」に用語の説明を掲載しています。なお、その語句を複数箇所で使用している場合は、各章において最初に用いた際に、「*」を付しています。

インタビュー

コラム

草野 富二雄氏 (津地方気象台 台長)	69	伊勢湾台風 ～我が国における史上最大級の風水害～	16
新元 明生氏 (紀宝町 特別参与)	92	「風台風」に、「雨台風」…。台風は さまざまな表情を持つ	22
葛葉 泰久氏 (三重大学大学院生物資源学研究所 教授)	101	高潮はなぜ起こるの？	54
室崎 益輝氏 (公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構 副理事長)	109	急な気温の変化は何かが起こる前の予兆 と心にとどめる	56
新谷 琴江氏 (伊勢市女性消防団副団長、みえ防災コーディネーター、三重のさきもり)	119	「県北部海拔ゼロメートル地帯対策協議 会」による防災・減災対策の検討	91
多森 成子氏 (気象予報士、気象キャスター)	132	土砂災害から身を守るために ～「三重県土砂災害情報提供システム」の活用～	100
奥野 幸司氏 (津市危機管理部 次長)	138	2階に避難して正解 ～分かっていたならもっと準備をしていたのに～	108
森 亨氏 (大台町総務課 特命監)	139	みえ防災・減災センターがめざすもの	118
川口 淳氏 (三重大学大学院工学研究科 准教授)	149	防災情報の入手先 ～平成26年度防災に関する県民意識調査から～	130
河北 冠氏 (三重県立南伊勢高等学校 校長)	174	避難行動の原則 ～避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドラインから～	131
松浦 信男氏 (万協製薬株式会社 代表取締役社長)	190	家庭での防災対策の状況 ～平成26年度防災に関する県民意識調査から～	148
高瀬 幸次郎氏 (地方独立行政法人三重県立総合医療センター 理事長・院長)	217	「いままで大丈夫だったから」は危ない	162
磯和 勅子氏 (三重大学医学部看護学科 教授)	236	前もって避難の方向を決めていた ～山崩れに迷わず避難、命助かる～	163
若林 千枝子氏 (みえ災害ボランティア支援センター 元事務局長)	241	地域に密着し、住民の安全・安心を守る 各地域の消防団	169
		活発な活動を行っている自主防災組織の 事例に学び、さらに交流を深める	170
		頭の中に要援護者名簿 ～すばやく一人暮らしのおとしよりの安否確認～	179
		雷が激しく鳴ったら大雨に注意	205
		避難所は恵まれた場所とは限らない ～まず各家庭で、備えをしておこう～	235